

2020年9月4日

エア・ウォーター株式会社

## エア・ウォーター物流 苫小牧物流センター建設のお知らせ ～北海道 - 本州間のフェリー幹線輸送の拡大を目指します～

当社のグループ会社であるエア・ウォーター物流株式会社（代表取締役社長 向出 敏行、以下：エア・ウォーター物流）は、北海道苫小牧市に物流センターを建設することを決定し、9月4日に着工いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 目的

当社グループの物流事業は、高圧ガス輸送、一般貨物輸送、低温管理輸送技術を活かした食品物流、さらには車体の設計・架装まで、総合物流企業として幅広い事業を展開しています。なかでも一般貨物輸送は、北海道を中核の事業エリアとして、全国の拠点を結ぶ輸送ネットワークを構築しており、北海道と本州を結ぶ海上輸送を利用した往復輸送（シャーシ輸送）では、幅広い貨物の取扱い実績を有しています。

こうした中、エア・ウォーター物流は、北海道と本州を結ぶフェリー航路の主要発着地である苫小牧市において、新たに物流センターを建設、これまで同地域で運用していた複数の車両基地や外部倉庫の機能をすべて集約し、さらなる事業運営の効率化を図ります。特に、新しい物流センターは、道内各地から集荷した貨物を1箇所保管し、行先に応じて小・中ロット貨物の積み合わせを行う共同センターとしての機能も担うことで、同一航路におけるシャーシの積載率を高め、より競争力のある物流サービスを展開することが可能となります。

また、エア・ウォーター物流グループでは、2019年12月に、茨城県大洗町に近接した立地に「北関東物流センター」を開設しています。北海道と本州を結ぶフェリー航路の中でも圧倒的な貨物量を誇る苫小牧～大洗間の往復輸送（シャーシ輸送）において、これらの物流センターを相互活用することで荷扱量の拡大とともに、シャーシ発着本数のバランス化など輸送業務の効率化を進めていきます。

#### 2. エア・ウォーター物流が展開するシャーシ輸送について

エア・ウォーター物流では、500本以上の自社トレーラーを保有し、農産物、建材・製材、肥料・飼料、鉄骨等の一括大量輸送や、小・中ロット品の共同運行システム「CSライナー」など、苫小牧と八戸・仙台・大洗などを結ぶフェリー航路ネットワークと、得意とする幹線陸上輸送を組み合わせた「シャーシ輸送」によって、お客様の輸送ニーズに全国ネットワークでお応えしています。

現在、物流業界では、輸送時のCO2排出量の増加やドライバーの長時間労働といった課題を受けて、トラックによる貨物輸送を海運や鉄道などの大規模輸送に転換し効率化を図る「モーダルシフト」が進められています。エア・ウォーター物流は、こうした潮流を踏まえ、物流倉庫の新設や車両基地の整備を行うことで、物流事業における環境負荷の低減と新たな顧客ニーズに応じたきめ細やかな物流サービスを提案してまいります。

### 3. 建設する物流センターの概要

名 称：エア・ウォーター物流株式会社 苫小牧物流センター

所 在 地：北海道苫小牧市ウトナイ北8丁目 952

敷地面積：49,000 m<sup>2</sup> (約 15,000 坪)

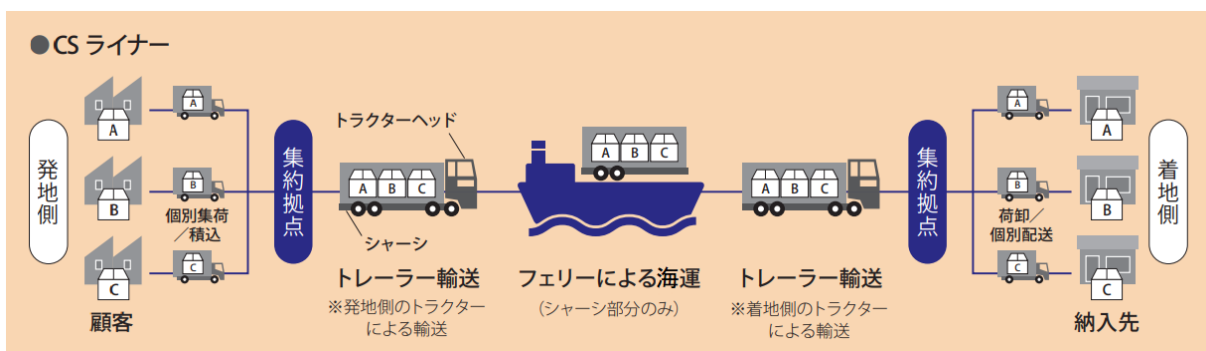
建物概要：倉庫棟（鉄骨造平屋建）延床面積：約 2,000 坪 給油所、車両整備場、車庫などを併設

総投資額：約 28 億円（土地取得代金を含む）

稼働開始：2021 年 5 月（予定）

（ご参考）

- 陸送と海上輸送を組み合わせたシャーシ輸送の概要



- トレーラーによる輸送イメージ



- 苫小牧物流センター全体外観



以 上

【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 広報・IR 部 中井・石井

〒542-0081 大阪府中央区南船場2丁目12番8号

TEL : 06-6252-3966 E-mail : info-h@awi.co.jp